



ダチョウの親子が見られるのは国内で旭山動物園だけかも？



子を守るオス親の圧倒的な存在感

ついでに、首をかしげるように片方の目で空を見上げる先には、遠くで旋回しているトビが見えます。僕が見ても何の鳥か判断できなくなるくらい、トビが遠

くに去るまで目で追っています。これは、ひながいないときには見られない行動だったので、ひなに危険が迫らないよう、警戒しているのだと思います。カラスがひなの近くを飛び回ることがあるのですが、かなりの勢いで追い払っています。アフリカでは、ひなを狙うチーターなども追い払うといわれています。所狭しと走り回るひなたちを見ていて、ふとライオンの子育てを思い浮かべました。子供たちが無警戒にじゃれ合っているのは、周囲に圧倒的な存在感を放ち、にらみを利かせるオスライオンが側に居るから。ダチョウのオス親の姿がライオンと重なりました。余談ですが、親子で生活しているダチョウを見られる動物園は、おそらく日本では旭山動物園だけなのですよ！ちよっと鼻高々だったりします。

さて、先月に続きダチョウのひなは順調に成長しています。まだまだ小さいのですが、足も伸びてダチョウのプロポーションになってきました。屋外放飼場でのひなたちは元気がいっぱい！よく食べ、とにかくよく運動しています。親は無関心かというところではなく、特にオス親は周りの様子に気を配

ついでに、首をかしげるように片方の目で空を見上げる先には、遠くで旋回しているトビが見えます。僕が見ても何の鳥か判断できなくなるくらい、トビが遠

7月に入り旭川も夏本番です。6月は暑い日が少なく、どうなるのかなと思っていたら、本格的な暑さがやって来しました。新型コロナウイルス第7波か？といったニュースも聞こえる中、どんな夏休みになるのでしょうか。今年は3年ぶりに、小学校高学年を対象としたサマースクールも行う予定なのですが…。

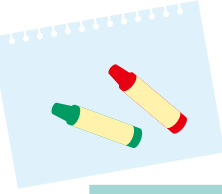


旭山ピックアップ

動物画コンクール作品募集

旭山動物園の動物や風景を描いた作品を募集します。

対象・募集期間 中学～大学生（短大・専門学校生を含む）・10/21(金)まで
※詳しくは同園☎に掲載。



夏期開園日・時間

- 10/15(出)まで 9:30～17:15
 - 10/16(日)～11/3(木) 9:30～16:30
- ※期間中は無休。いずれも入園は16:00まで。

【詳細】旭山動物園（東旭川町倉沼 ☎36・1104）

旭山動物園をもっと楽しむ

おじいちゃん・おばあちゃんと夜の動物園に行こう

詳細は同園☎に掲載

日 9/18(日) 17:45～19:30
回 祖父母と孫、または親子3世代以上そろって

ワンポイントガイド

内 飼育員が動物のエピソードなどを紹介
日 毎週日曜日・祝日 13:30から

園内イベント

詳細は決まり次第、同園☎に掲載



ぬりえ作品展示中
8/31(水)まで